

作成日		発行
2024. 06. 01 No.348		(株)秋山製作所 企画・デザイン室

## アンティーク調ペンダント

6月に入り、梅雨の季節がやってきました。湿気が多くなるこの時期ですが、雨の日には読書や映画鑑賞など、室内での楽しみ方も色々ありますね。

さて、新商品をご紹介します。エレガントでありながらカジュアルなスタイルにもぴったりのアンティーク調ペンダントです。

「LP0227」はダイヤ針仕上げを施した枠に、パールとダイヤモンド 0.02ct を使用したペンダントです。「LP0228」は鏡面仕上げの枠に、パールとダイヤモンド 0.03ct を使用したペンダントです。この二つのペンダントは、同じデザインで付けるパールの大きさによって印象が変わります。小さい 6mm 程のパールをつけると珠座のデザインが見えてアンティーク感が増し、かわいくなります。大きい 8mm 程のパールを付けると存在感が出ます。

特別な日のおしゃれにも、日常のアクセントにも最適です。ぜひ一度お手に取って、その美しさを実感してみてください。

雨の日が続くこの時期、気分が沈みがちになることもありますが、新しいジュエリーで気分をリフレッシュしてみたいかがでしょうか？ (N.M)



## 紫陽花スイーツ

6月といえば綺麗に咲いた紫陽花を思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。そんな紫陽花をモチーフにした「紫陽花スイーツ」が話題となっています。

紫陽花スイーツの特長は、何といたってもその見た目。多くのスイーツブランドやスイーツショップから紫陽花スイーツが発表されていますが、どれも紫陽花らしさを感じられる装飾やデザインが施されています。ブルーやパープルを基調とした特有の美しい色彩や、ふんわりとしたフォルムをスイーツに落とし込んでいるのです。みずみずしく涼しげなゼリーやクリームソーダ、紫陽花に見立ててカラークリームを絞ったパフェなど、スイーツの種類も非常に様々。この時期しか食べられないとなると、選ぶのに迷ってしまうかもしれませんね。

視覚と味覚の両方で季節を感じられる紫陽花スイーツ。梅雨の時期の新たな風物詩として、ぜひ楽しんでみてください。 (M.H)



## 梅仕事

「梅仕事」という言葉をご存じですか？梅が旬を迎える6月に、梅を使った様々な食品を作ることを指す言葉です。梅仕事ができるのはこの時期だけで、1年分の梅食品を準備します。梅といえば梅干しのイメージが強いですが、梅酒や梅シロップ、甘露煮など多種多様な食品を作ることができます。

お家でもチャレンジしやすい梅仕事は梅ジャムづくり。材料は旬の梅と砂糖だけ。茹でた梅の種とヘタを取り除き、細かく切ったら砂糖で煮詰めれば完成です。梅ジャムはどんな熟れ具合の梅でも作れるため、初心者の方でも挑戦しやすいところがポイント。また梅の熟れ具合によって甘目、すっきり目などジャムの風味が変わるため、何度か作って自分好みの味を探してみるのも楽しそうですね。

6月だけの特別な食の行事「梅仕事」。旬の食材を美味しく食べる楽しみの一つとして、実践してみたいかがでしょうか。 (M.H)

